

4月の銅マーケットレポート及び5月の見通し(2)

橋本アルミ(株) 橋本健一郎



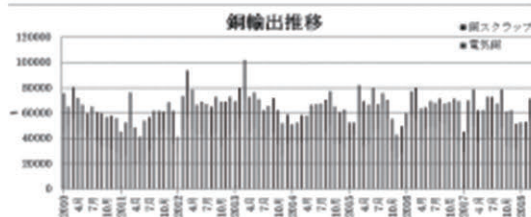
◆貿易関連指標

輸出

財務省貿易統計によると輸出は前年比で電気銅が+12.7%の5万6051t、スクラップが-46.1%の1万5558t。

	1月	2月	3月
電気銅	4万3682t	3万9439t	5万6051t
前年比	+48%	-20.4%	+12.7%
スクラップ	9130t	1万3484t	1万5558t
前年比	-44%	-48.1%	-46.1%

輸出推移

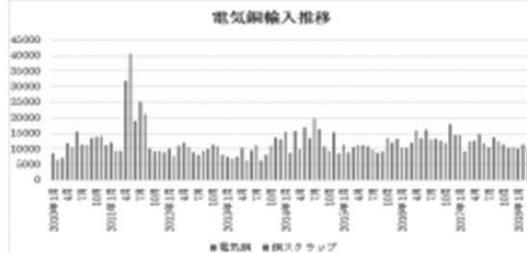


輸入

輸入は電気銅が前年比-40%の901t、スクラップ-15.3%の9098t。

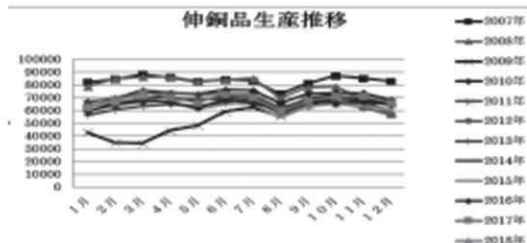
	1月	2月	3月
電気銅	301t	898t	901t
前年比	-87.8%	-24.9%	-40%
スクラップ	9745t	1万3151t	9098t
前年比	-18.7%	+31.4%	-15.3%

輸入推移



出典 財務省 貿易統計

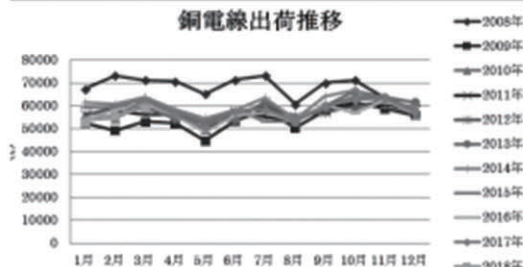
■前月の国内指標



出典 日本伸銅協会

日本伸銅協会発表の伸銅品生産推移(速報)によれば前年比-5.9%の5万9100t。

銅電線出荷推移



出典 日本電線工業会

日本電線工業会発表の出荷速報(推定)による銅電線出荷量は、前年比+0.8%の5万9100tであった。

■概況

【自動車】

3月の四輪車生産台数は93万2003台で、前年同月比+0.2%となり3カ月振り微増。輸出は44万1675台で前年同月比+5.3%。

【販売】

4月の国内自動車販売台数(軽は除く)は22万5390台で前年比+0.5%。5カ月ぶり微増。内乗用車-1.2%、貨物+13.1%、バス-8.8%

【住宅】

平成30年3月の住宅着工戸数は69,616戸で、前年同月比で8.3%減となった。また、季節調整年率換算値では89.5万戸(前月比3.4%減)となった。

住宅着工の動向については、前年同月比で9カ月連続の減少となっており、利用関係別にみると、前年同月比で持家、貸家、分譲住宅ともに減となった。

引き続き、今後の動向をしっかりと注視していく必要がある。

(持家)

前年同月比では2カ月連続の減少(前年同月比4.2%減、季節調整値の前月比では0.4%増)。

(貸家)

前年同月比では10カ月連続の減少(前年同月比12.3%減、季節調整値の前月比では5.9%減)。

(分譲住宅)

前年同月比では先月の増加から再びの減少(前年同月比3.6%減、季節調整値の前月比では9.2%増)。

・分譲マンション

前年同月比では先月の増加から再びの減少(前年同月比8.0%減)。

・分譲一戸建住宅

前年同月比では3カ月連続の減少(前年同月比0.8%減)。

【次号へ続く】